

# こうすれば安心、コロナ禍の施設ケア

～万が一、感染症患者が出ても、速やかに  
根拠ある感染症対策が実施できる～



白山石川医療企業団

 公立つるぎ病院

看護部兼医療安全部医療安全課

感染管理認定看護師

特定看護師

「栄養・水分に関する薬剤投与」 「感染症に関する薬剤投与」

嶋田 由美子

# 本日の予定

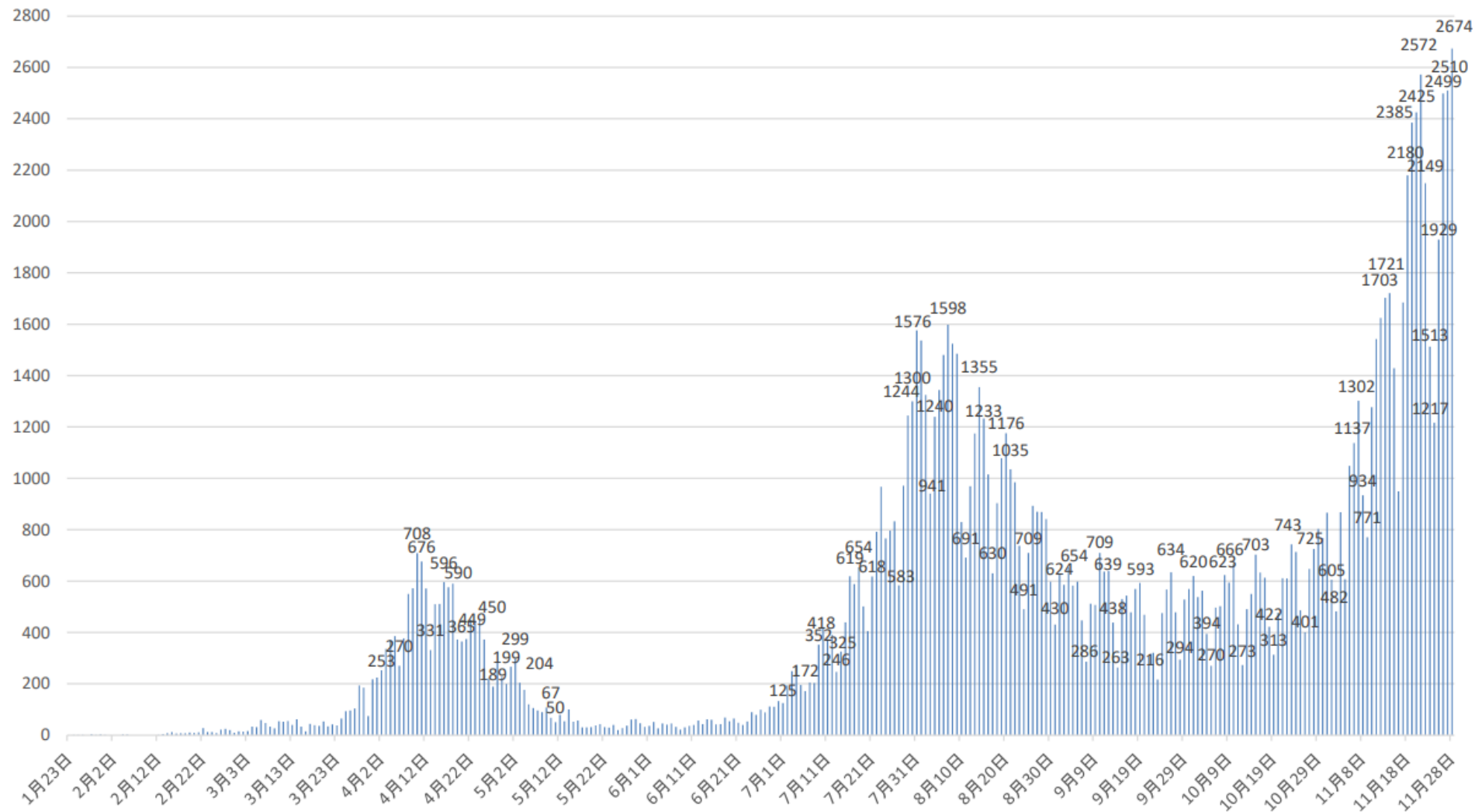
- 万が一  
→今、まさに
- 自施設で感染症患者が出ても  
→自施設で発熱者のPCR検査が陽性になった
- 速やかに  
→今から
- 根拠ある感染症対策が  
→各施設で必要な対応が
- 実施できる  
→実施できるようにするためにどうするか



# 新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

報告日別新規陽性者数

令和2年11月28日24時時点



※1 都道府県から数日分まとめて国に報告された場合には、本来の報告日別に過去に遡って計上している。なお、重複事例の有無等の数値の精査を行っている。  
※2 5月10日まで報告がなかった東京都の症例については、確定日に報告があったものとして追加した。

# 次は、自施設で発生する

万が一ではなく、  
自施設で発生する  
と思って対策を  
考えることが

**重要！**

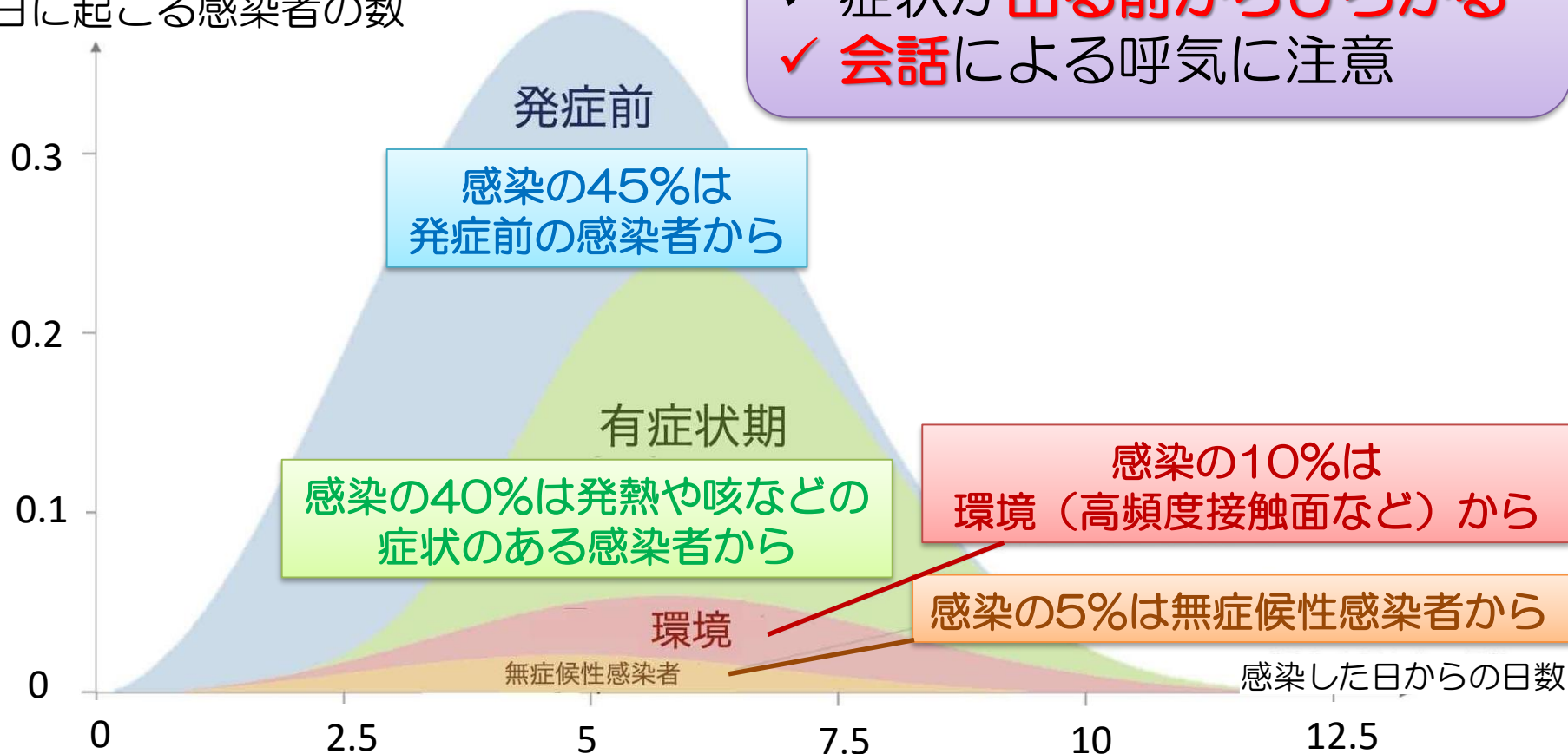
## 全国のクラスター 発生数(11/9時点)

総 数	1994
飲食店	489
企業・役所	430
福祉施設	364
医療機関	333
学校・教育関係	193
運動施設など	49
その他	136

(厚生労働省まとめ)

# 感染した日からの感染性の推移

1人の患者から  
1日に起こる感染者の数



(注意)

- ✓ 症状が**出る前からひろがる**
- ✓ **会話**による呼気に注意

# 高齢者福祉施設介入で感じた事

感染対策、  
ちゃんと  
やっています。

2月からずっと  
面会を禁止して  
います！

マスクもディス  
ポのエプロンも  
準備しています。

職員の体調確認、  
しています！

今、職員が熱でお休みされたら、利用者の方が、PCR陽性と報告が入ってきたら、何からします？

# 発熱者が出た時にシュミレーション

- 報告・連絡・相談のシステムは？
  - 誰を休ませる必要があるのか、接触者調査を実施
- 施設内対応
  - 少ない職員数で、日々の対応をどうする？
  - 同じグループや法人への協力依頼
- 具体的に計画しておく
  - 食事はお弁当、ケアは最小限、洗濯はしない等
- 病院への受診対応
  - PCR陽性と報告があった時にどうするのか？
  - 車の対応は？
- 濃厚接触者となった利用者をどこで対応する？
  - 人・物・空間を共有せずに対応できる場所をどうするか？
  - 実際に動けるか、対応できるか？



**訓練が必要！**



# 濃厚接触者のリストアップ

- 職員と利用者、両方の調査が必要
- いつ、だれが、リストを作成するか

## 新型コロナウイルス感染症患者の接触者リスト

入居者部屋  
職員部署

氏名:

調査者氏名:

### 接触者リスト(別途健康観察票により健康観察を行う)

接触者 番号	よみがな 氏名	職員/入居者 部署	年齢	性別	陽性者との 最終接触日	基礎 疾患※1	観察期間内 の発症※2	連絡先(電話番号、 メールアドレス等)	備考 (接触状況等)
					年 月 日	無/有	無/有		
					年 月 日	無/有	無/有		
					年 月 日	無/有	無/有		
					年 月 日	無/有	無/有		

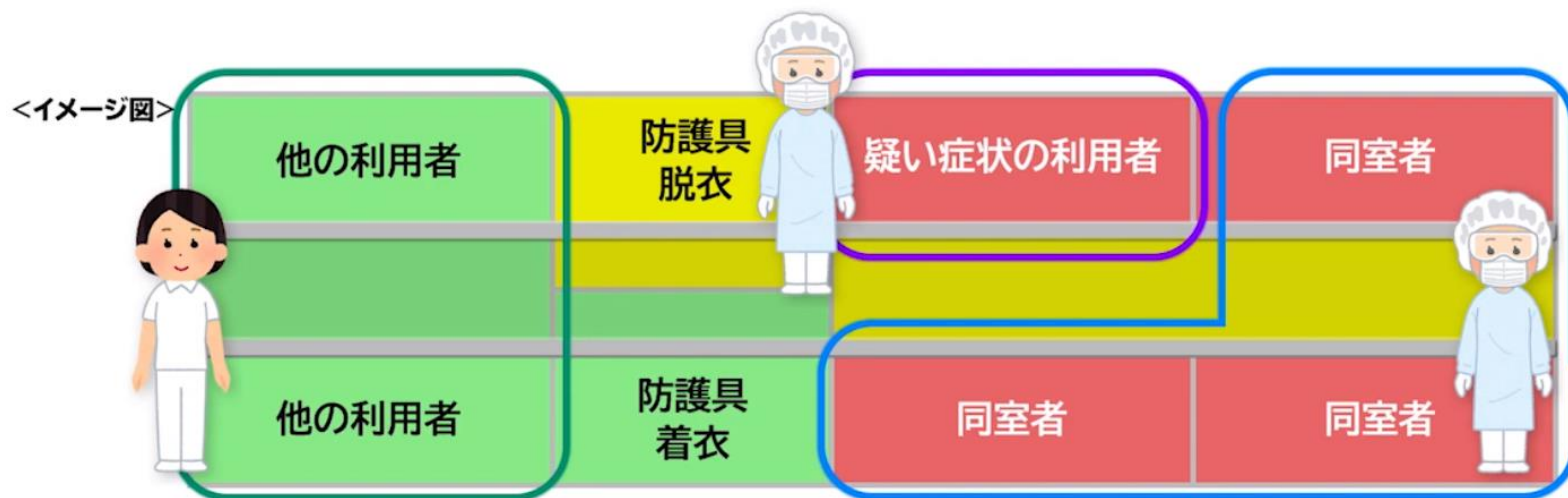
※1: 疾患は患者臨床症状調査票(添付1)の基礎疾患参照(「有」の際は備考欄に詳細記入)

※2: 観察期間は患者との最終接触日から14日後までとし、「有」の際は臨床症状調査票により調査を行う



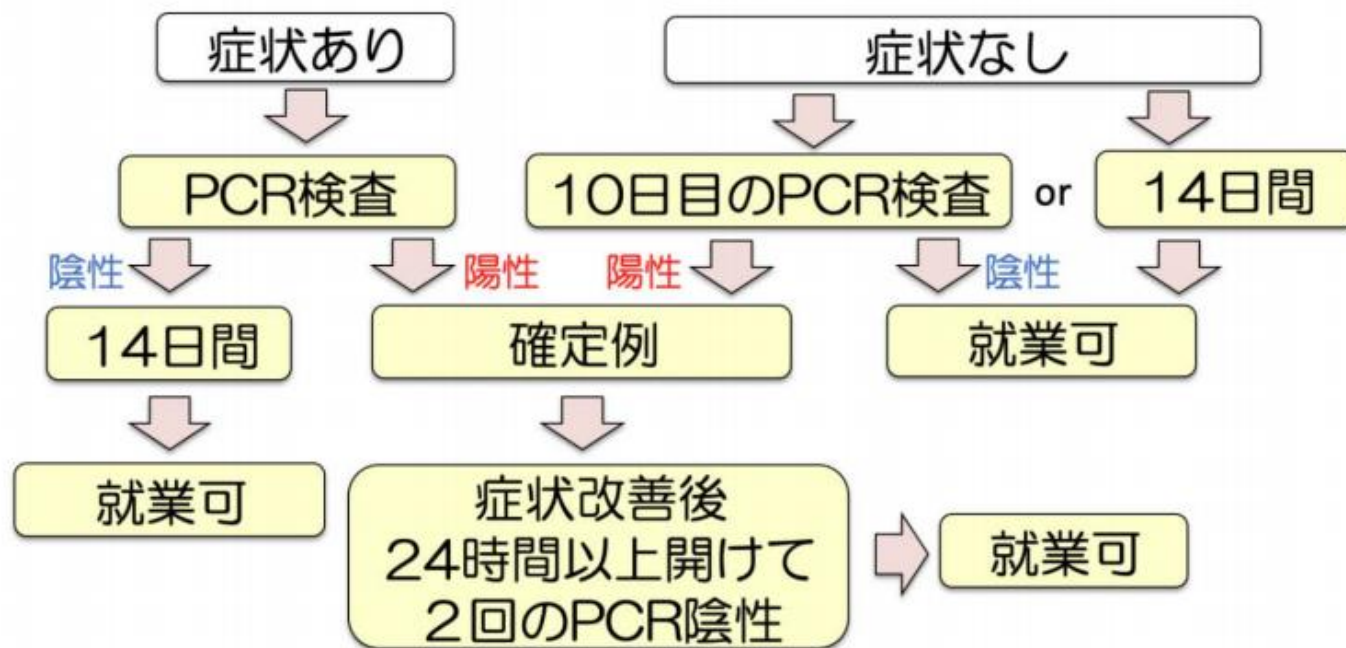
# クラスターの介入時、困った事

- 職員が陽性者になり、濃厚接触者になり、多くの職員が就業できなくなる
- 実際、日中・夜間ともに以下の3パターンの職員が必要なのに、人がいなくて困った



私達、感染管理認定看護師やクラスター班は、感染対策の支援は出来ても、ヒトの支援ができない！

# 医療従事者のウイルス曝露後の対応



- 今後の見通しの計画を考える
  - 入院、自宅待機となっている職員の復職の想定
  - 今後陽性になるかもしれない職員の想定

それよりも**大切なことは、**  
**濃厚接触者にならない方法**は何かを考える

感染が伝播する**要因**を踏まえた  
**感染リスク**を考える事が**重要！**

**面会制限**をしている事で、  
**安心**していませんか？

# COVID-19 飛沫感染と接触感染

大きい飛沫：数メートル先まで飛ぶ

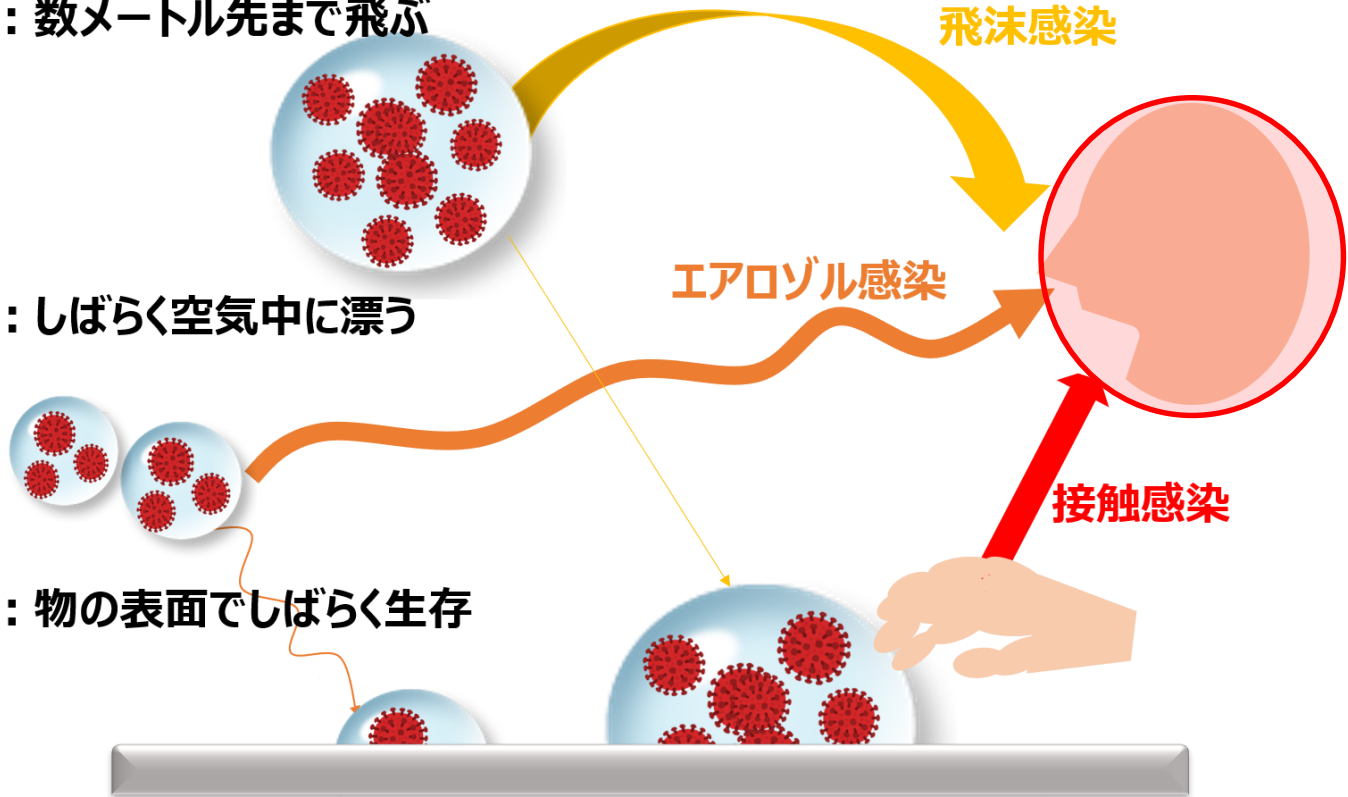
飛沫感染

小さい飛沫：しばらく空気中に漂う

エアロゾル感染

落ちた飛沫：物の表面でしばらく生存

接触感染



# ウイルスが侵入する場所は、**顔！**


手で  
ウイルスに  
触っただけ  
では  
**感染  
しない**

目  
3回

口  
4回

鼻  
3回

1時間当たりの  
部位平均接触回数

ウイルスの  
ついた手   
で顔を触ると  
**感染リスク  
が高まる**

顔に触れた回数の**約44%**は、**無意識**に  
目、鼻、口などの**粘膜部分**に触れている

**だから、こまめな手指衛生**



**が重要！**

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7115329/>

Yee Lee Angela Kwok, Jan Gralton, May-Louise McLaws. Face touching: A frequent habit that has implications for hand hygiene.

Am J Infect Control.2015 Feb 1;43(2):112-114

# 施設職員の手洗い後はどのような手？



防護具の着脱に慣れていないと焦る！



- ✓ 流水と石けんによる手洗い
- ✓ 手指消毒剤による手指消毒
- ✓ 防護具の着脱

**訓練が必要！**



# 日々の方法・場所をきっちりと 実施する事が重要！

## 環境表面

### よく触れる場所=高頻度接触面

- テーブル
- ドアノブ
- 電気のスイッチ
- リモコン
- 蛇口
- トイレのドアノブや壁
- 車いすのレバーや持ち手



### あまり触れない場所

- 床
- 壁
- 天井
- カーテン
- ブラインド



- 1日1回以上、必ず行う
- 汚染がある時は直ちに行う

- 定期清掃
- 利用終了時

拭き取り方は清潔⇒汚染、上⇒下、奥⇒手前へ必ず一方向で！



# PCR検査・抗原検査の陰性は、 陰性の証明ではない

## PCR検査

- **検査感度は70%程度**

→ 陰性でも感染が否定できない

## 抗原検査

- **検査感度：唾液の定量はPCRと同様**

→ 定性（簡易検査）の検査感度は定量検査  
よりやや劣る

発熱時の原因はCOVID-19だけではない！

日々、何の感染症か考える事が重要

誤嚥性肺炎

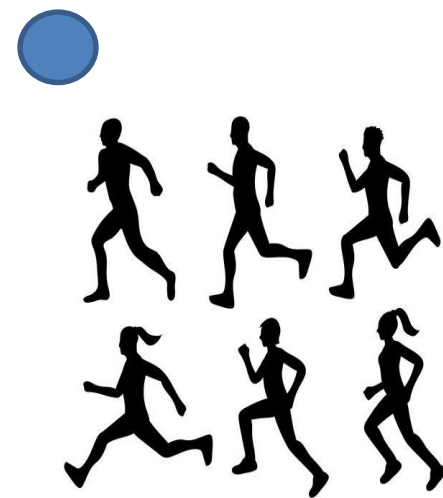
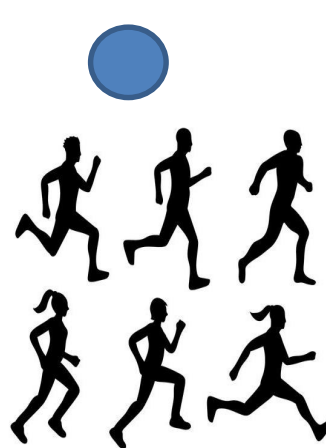
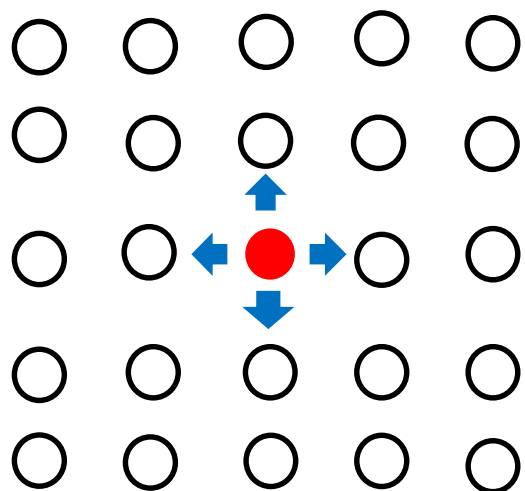
尿路感染

褥瘡感染

血流感染

# 感染を「0」にする事は難しい

- ウイルスはヒトと共に移動する（公衆衛生の視点）
- 時は戻らない（生命の視点）
- 禁止事項は長続きしない、実施するためにどう行動するか（行動心理の視点）
- 今、何を優先すべきか（医療・看護・介護の視点）



# クラスターの発生が高い場所の落とし穴

**注意**

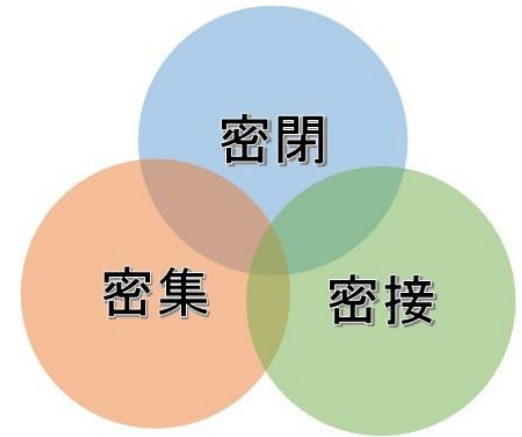


## 職員間の3密

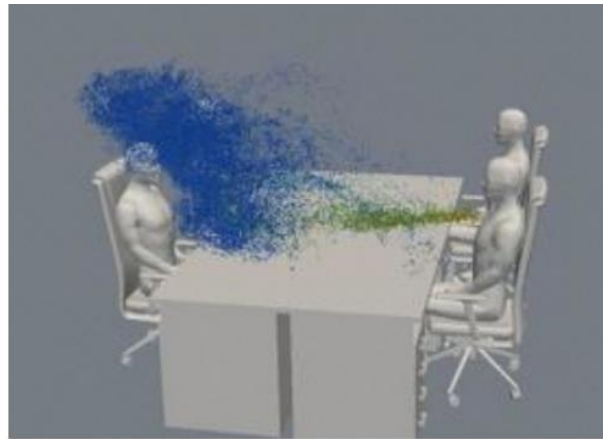
- 休憩室
- 更衣室
- お昼の食事

## 意識していない場所

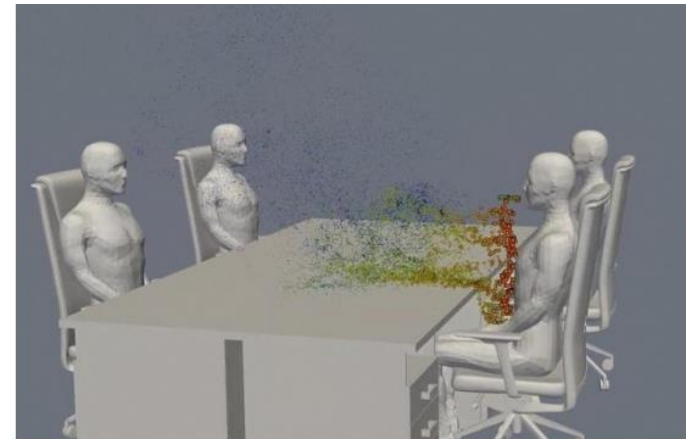
- 業務前のノーマスク会話（駐車場）



集団感染の可能性が高まる3つの密



出典：神戸新聞NEXT2020/6/3  
2メートル程度距離を取ったテーブルで強い咳を2回した際の飛沫（提供＝理研、豊橋技科大、協力＝京工繊大、阪大）



出典：神戸新聞NEXT2020/6/3  
強い口調で1分程度発話した場合（提供＝理研、豊橋技科大、協力＝京工繊大、阪大）

# 早期発見・早期対応

## 職員

- お互いに体調確認、確認状況を可視化
- お休みできる職場風土作り
- 最悪のことを考えて早めに想定
- 人が集まる場所の利用の工夫



## 施設利用者・入居者

- 日常的な観察状況を可視化、熱源検索
- マスクができない場合、対応するスタッフの防護をプラス



## 情報共有、協力体制

- グループ内、法人内の協力体制の構築
- 早期対応のための施設内、地域内共有

# まとめ

- “漠然とした恐怖や不安”は**危険**
  - 感染経路を意識し、**正しく**恐れる



- COVID-19陽性者は、数日後に分かる
  - 日常の感染対策の**質を高め**、対策は**シンプルに!**
- “感染対策”の**過剰な**足し算をしない
  - 陽性者の濃厚接触者とならない方法を**引き算**で考える
- 必要な対策を職員で**検討し「安全」**に実施する
  - 方法は**いっぱい**ある!  $1+1=3$ 以上になる**検討!**

ご清聴ありがとうございました

